

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	1日でも長く、利用者の現状維持を継続出来るような支援や、介護職ができる医療行為を、今後、職員全体で取り組む計画がある。その実現が運営に反映されることを期待したい。	重度化する利用者に対し、ターミナルも含めスタッフ全員で対応出来る様になってゆく。	利用者個々の食事の形態、摂取方法、嚥下、食器の検討会、勉強会の実施。体位交換、排泄介助等必要におおじて勉強会を開催し、ターミナルにも取り組む。	24 か月
2	35	火災だけでなく、地震、水害についても、事業所の対応方法、地域での取り組み等運営推進会議で検討される事を期待する。	地震、水害時の避難方法を学び、実践に結びつける。	災害時の避難方法の、消防署の方に講義をお願いする。その後マニュアルを作成、訓練をしてゆく。	24 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。